

「令和5年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.17)」

■ 研修時期・研修先

時期：令和5年11月13日～17日（5日間）

研修先：キートスファーム株式会社
（盛岡市）

■ 研修生について

現在、北海道在住で公務員のSさん。将来は岩手県に移住を予定しており、移住した際の転職の選択肢として、就農を検討しています。就農するにあたって、「就農者が行う業務を一通り教えていただきたい。」とお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

有機農法・減農薬栽培で差別化を図り、お客様に選ばれ喜んでもらえる野菜づくりを目指しています。農薬散布回数も岩手県防除指針の1/2以下にし、有機肥料を主体にして取り組んでいます。令和2年10月、岩手県特別栽培農産物として、ASAC(エイサク)から認証を受け、令和3年4月には、有機JAS認証を受けました。

レポート(No. 15)も、参照ください。

【HP】 <https://www.kiitosfarm.com/>

【FB】

<https://www.facebook.com/kiitosfarm.morioka/>



■ 研修の内容

長ネギ収穫後の長さ調製・根切り、調製された長ネギの箱詰め、サツマイモの出荷パックラベルの貼付け・袋詰め作業及び座学（新規就農に当たっての基本的な業務）を研修しました。



■ 研修の感想

- ・ 新規就農にあたっては、自分がどのような農業をやりたいのか目標を持つことが大切だと学びました。
- ・ 野菜を栽培し、販売している女性の方々の話を聴くことができたこと。従業員の方と一緒に作業しているときに、有機栽培を行っている、夏場の除草作業が大変だったことなどのお話を聞いたことも良かった。

■ 今後の目標等

来年1年間は、農大の研修を受けてみたい。研修を受けながら、自分がやりたい農業、それを実践するための情報収集をしていきたいと思っています。